

平成29年度 地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史A	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	高等学校「世界の歴史A」 (山川出版社)						
副教材等	ニューステージ世界史 (浜島書店)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・世界の歴史という「時間の流れ」の中で、様々な事象に「なぜ」の視点を持つ。
- ・世界と日本のつながりを重視し、歴史を背景とした世界の国の諸事情を踏まえ、現在の日本の在り方を考える。

2 学習の到達目標

- ・現代社会の諸課題を、近現代史を中心とする歴史と結び付け考察できるようにする。
- ・世界の歴史の流れを、地理的条件や日本史と関連付けながら理解し、国際社会に生きる日本国民としての自覚を養う。
- ・資料を活用し、視覚的・聴覚的に入ってきた知識を活用し、グローバルな思考力を培う。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	近現代史を中心とする世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	現代世界の諸課題を歴史的観点から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	近現代史を中心とする世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取りたり図表などにまとめたりしている。	近現代史を中心とする世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
評 価 方 法	ノート・プリント レポート	定期考査 ノート・プリント	定期考査 ノート・プリント	定期考査
	〔主題学習〕 プリント	〔主題学習〕 レポート まとめ学習 研究発表	〔主題学習〕 プリント	〔主題学習〕 レポート
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめる。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。				

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	世界の諸文明	<ul style="list-style-type: none"> ・文明のはじまり ・東アジア世界 ・南、東南アジア世界 ・西アジア世界 ・ヨーロッパ世界 ・アメリカ大陸、アフリカ大陸 	○	○	○	○	a:世界各地に形成された諸文明の特質と交流について関心を高める。 b:世界各地の諸文明の交流の特質を見だし、地域世界相互の文化変容などと関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:写真・映像などを通して、世界諸文明の古代、中世の展開を読み取る。 d:ユーラシア諸文明とアメリカ、アフリカ大陸の諸文明について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 プリント
	世界の一体化の始まり	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の一体化の第一歩 ・アジア諸国の繁栄(東・西アジアの帝国) ・ルネサンスと宗教改革 ・ヨーロッパの主権国家体制 ・世界経済体制の形成 	○	○	○	○	a:近世以降のヨーロッパの拡大、ルネサンスや宗教改革などの動き、ヨーロッパの主権国家体制の成立、アジアの諸帝国の繁栄などに対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:この時代の諸地域の特質を見だし、世界商業の進展などに関連付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:ヨーロッパの動きや主権国家体制の成立と、アジアの諸帝国の繁栄について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 プリント
2学期	近代の世界	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカ独立戦争 ・フランス革命とナポレオン戦争 ・産業革命と工業化社会の成立 ・ウィーン体制とその崩壊 ・ヨーロッパ国民国家の発展 ・アジア・アフリカ・ラテンアメリカの変動 ・東アジアの変容と日本の近代化 	○	○	○	○	a:近代後期以降の世界の様子について、社会の変化と新たな社会の成立、ヨーロッパの進出によるアジア・アフリカ・ラテンアメリカの変容に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:18世紀後期以降の諸地域世界の変容の特質を見だし、19世紀の世界の一体化と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:18世紀後期以降の諸地域世界の変容に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:18世紀後期以降の諸地域世界の変容についての基本的な事柄を19世紀の世界の一体化と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 プリント

	現代の始まりと帝国主義／二つの世界大戦	<ul style="list-style-type: none"> ・帝国主義の時代 ・アジアの動き ・第一次世界大戦とロシア革命 ・ヴェルサイユ体制とワシントン体制 ・ファシズムの台頭 ・第二次世界大戦 	○	○	○	○	<p>a:19世紀末から20世紀初頭にみられた社会の急激な変化や、二つの世界大戦の原因や影響と平和の意義などに対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。</p> <p>b:20世紀初頭にみられた社会の急激な変化の具体的な様相や、二つの世界大戦の原因や影響と平和の意義について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c:20世紀の二つの世界大戦の原因や展開、両大戦の影響と平和の意義などに関する諸資料を収集し、有用な情報を取捨選択し、図表などにまとめたりしている。</p> <p>d:20世紀という時代の基本的な事柄や、二つの世界大戦の原因や展開を、両大戦の影響と平和の意義などと関連付けて理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期考査 プリント
3学期	平和と冷戦／現代社会と日本	<ul style="list-style-type: none"> ・冷戦の始まり ・第三世界の台頭 ・多極化する世界 ・冷戦の終焉 ・現代の世界 	○	○	○	○	<p>a:第二次世界大戦後の諸地域世界について、現在まで続く課題に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている</p> <p>b:第二次世界大戦後の諸地域世界について、現在の政治・経済の動向と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c:第二次世界大戦後の諸地域世界の問題などに関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d:第二次世界大戦後の諸地域世界についての基本的な事柄を、世界の政治・経済の動向と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期考査 プリント
	持続可能な社会への展望	<p>[主題学習]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題の設定 ・資料収集 ・研究発表 ・プレゼンテーション 	○	○	○	○	<p>a:現代の諸課題を、身近なもの、地球環境、地域紛争、情報社会から考えてみる。</p> <p>b:現代の諸課題を、歴史的観点から考察し適切に表現している。</p> <p>c:現代の諸課題を、歴史的観点に基づく必要な情報を収集し図表にまとめたりしている。</p> <p>d:現代の諸課題に関する知識を身に付けている。</p>	レポート プリント 研究発表

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。